令和8年4月18日

山口県小学生バレーボール連盟の主催試合時における服装に関わる確認事項

山口県小学生バレーボール連盟
競技委員長　　三隅　　隆弘

A.ユニフォームについて

2026年度6人制競技規則（以下；競技規則）4.3.1ジャージ、パンツ、ソックスの色とデザインはチームで統一されていなければならない。および2012年通達「ユニフォームについての基本的な考え」に沿って、規程しています（別紙１）。

１）袖のないユニフォームは選手の安全性を配慮し禁止とする（2019年度小学生競技規則付則２）。
２）ゲームシャツは長袖、半袖、フレンチスリーブ、キャップスリーブが混在してはならない（2026年度ユニフォーム規程）。
３）上着はパンツに入れる（2012年年4月1日日小連通達）。
４）番号の色と明るさはジャージと対照的でなければならない（2019年度競技規則4.3.3.1）。
　同色で違う色での縁取り、グラデーション、ストライプ、ボーダー、ドット柄の番号は不可（２０２６年度ユニフォーム規程　）。
５）チームネームはジャージ（シャツ）の前部もしくは背部に、JVA-MRSに届け出たチームネームまたはそれを特定できる略称のいずれかを付けなければならない（2019年度競技要項）。
６）ユニフォームには選手番号、チームキャプテン、チームネーム、マニュファクチャーロゴ以外のものの表示は認められない（2024年度競技要項）。
７）番号は胸部が最小限10cm、背部が15cm以上の高さ、幅2cm以上（小学生競技規則第２条-2）。
８）サポーター以外の選手に有利となる可能性のあるものの着用禁止（競技規則4.5.1）。
９）アンダーウェアーはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出していても良い。
　着用する場合は色を統一すること（2026年度ユニフォーム規程）。
１０）県名は袖に付けることができるがチーム名より小さい（高さが低い）こと（2019年度競技要項）。
　フレンチスリーブ、キャップスリーブの場合は背面襟下（2026年度ユニフォーム規程）。

「同じ色パターン」について
今流行の切替しデザインに対して、同じ色とパターンと言う事です。同じ色（ネイビー、紺…等）なら問題ありません。製造年による色味の違い、経年劣化（色あせ）によるものが考えられますが、「明らかに」というものでなければ問題ありません。

「混合チームのユニフォーム」について
2026年4月6日付け、2026年度競技取り扱い「混合のユニフォームについて」より
「男女の違いが、相手チーム、観客、レフェリーから見て明瞭に区別できるように、カラーやデザイン面に注意する必要がある。」

『下記取り扱いは令和８年度県スポーツ大会迄を移行期間とし、マルキュウカップ予選から完全実施とする。』

ユニフォームは同じチーム名で男女が異なるユニフォームを着用する。
もしくは男女同一デザインユニフォームとする。その際、「JVAユニフォーム規程詳細」にあるリベロプレーヤーのユニフォーム①～③を参照のこと（「識別バンドやソックスの色での区別だけでは不可」）。
ソックスの長さやマニュファクチャーロゴでの男女の判別は不可。

（参照）リベロ用ゲームシャツの条件
１）リベロ以外のプレーヤーと識別しやすいデザインとなっているか。
２）リベロ以外と「同デザインで２色の入れ替えのみ」になっていないか。
　※上記条件を満たさない場合
　①メインカラーの構成比を８０%～９０%程度に増やす。
　②チームの他の選手と異なる色のゲームパンツを着用する。
３）チームの他のプレーヤーのゲームシャツのメインカラー及びサブカラー以外の第3番目、4番目のカラーを使用しているか。

トスの際にレフェリーとスコアラーが該当者の全員着用の確認を完了したらプロトコールを開始する。

B.スタッフの服装について

競技規則付則の６および県決勝大会競技上の確認事項より、

「監督、コーチ、マネージャーはマークを必ず左胸につけ、統一した服装で（タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、キュロットは不可。ライン、ロゴ等も統一）ベンチ入りする事。
ただし、統一された服装であっても、スタッフの数名が脱ぐ場合に下に着るシャツ等は統一しなければならない（襟の有無は問わない）。」

１）シャツの襟や袖からアンダーウェアーがはみ出しても良い。

２）小学生がスタッフになる場合Tシャツ・短パンでも良い。
　　但し、他のスタッフの上着とパンツの色に近いものにする。

「防寒着について」（平成29年度新人大会県決勝大会競技上の確認事項5-⑵-①より）
試合開始時と終了時の挨拶の際は、防寒着を脱いで下さい。
挨拶の際に脱いでいる物が防寒着で、それ以外の服装は全て統一されている事。

「試合中の通信機器の使用について」（2009年通達）
止むを得ず選手の安全や健康管理上の観点から使用する場合を除き、ベンチにおいて使用を禁止します。

「ウェア、シューズ、サポーターの公認制度について」（2019年度競技要項）
JVAが主催する全国大会および全国規模の大会においては、プロトコール(コート入場)からゲーム終了(コート退場)まで、公認企業の製品のマニュファクチャーロゴ(シューズは企業を連想させるライン等)の露出を許可しています。公認企業以外のマニュファクチャーロゴの露出は禁止しています。
2026年度のJVA公認メーカーは日本バレーボール協会ホームページで確認できます。
https://www.jva.or.jp/jva/equipment/

2012

ユニホームについての基本的な考え

日本小学生バレーボール連盟
理事長　　工藤　　憲
審判委員長　山田　道人

日本小学生バレーボール連盟の根本の考えは、バレーボールを通して子どもたちの健全育成にあります。
全てのことがらがこの子どもたちの健全育成を基に行われており、ユニホームの問題も例外ではありません。
ユニホームの問題で具体的に言いますと、子どもたちの安全・安心を確保し、正しい価値観を伝えていくという考えに立脚しています。

1.「ノースリーブ」のユニホームに関して

ノースリーブのユニホームに関して、本連盟では「着用は好ましくない」と伝えております。その理由としては、まず、肌の露出部分を多くすることで擦り傷等の危険が高まります。更に、露出度が多くなることで、これまでも後を絶たない「盗撮」が増えていくのではないかとの危惧もあります。
更に、小学生段階ではノースリーブにすることによりパフォーマンスが著しく向上するとも考えていません。
以上のことから、本連盟では「好ましくない」と通達しております。

2. ユニホームの上着をパンツの上に出すことについて

このことについては、本連盟では認めておりません。つまり、しっかりとパンツの中に入れるように指導しています。
理由としては、小学生チームのユニホームは多くがチーム備品であり選手の体にフィットしているものではありません。そのようなユニホームをパンツの外に出してプレイすることは見た目もよくありませんし、パフォーマンスにも影響することが予想されます。また、体にフィットしているものであると逆にジャンプなどのたびにおへそ等の肌が露出したりし、ノースリーブの場合と同様のリスクが生じると考えております。

3. 背番号等を地の色と対象に

このことは、ルールブックに明記されているのですが、近年、デザイン重視なのでしょうかなかなか背番号等が見えにくいものが多くなってきています。
全ての子どもたちや関係する大人がみな同じような視力ではないということです。
緑と黄色が識別しにくい子どもたちもいますし、大人は年齢によってその差が大きくなると思います。おしゃれではなく、誰もが見やすいユニホームを着用するよう、本連盟では指導しています。

4. その他

原則はルールに則って決めていますが、子どもの体を守るサポーター以外の不必要なものを身につけることは禁止しています。

以上が小学生連盟としてのユニホームに関しての基本的な考えです。

JVA ユニフォーム規程詳解

加盟団体・カテゴリーで規程や取り扱いルールがある場合はそちらが優先します。

1 ユニフォーム規程（基本項目）
2 チーム名、都道府県名
3 選手番号
4 シャツネーム（個人名）
5 リベロプレーヤーのユニフォーム①
6 リベロプレーヤーのユニフォーム②
7 リベロプレーヤーのユニフォーム③
8 アンダーウェア
9 ユニフォーム広告
10 チェックリスト
11 スタッフの服装
12 問い合わせ窓口

2026年３月20日　公益財団法人日本バレーボール協会　競技委員会

JAPAN VOLLEYBALL ASSOCIATION

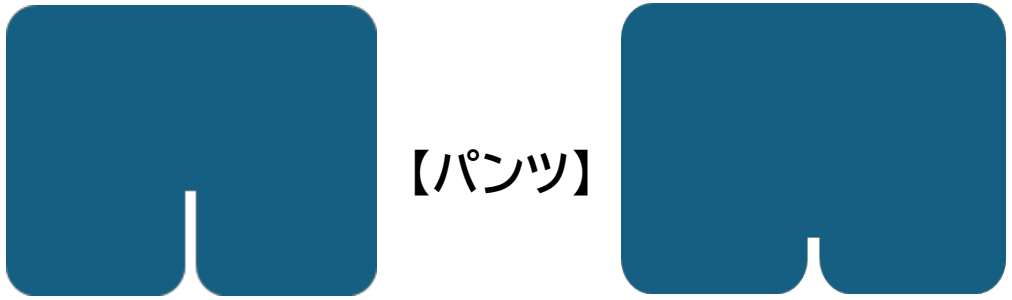
PASS IT FORWARD

1 ■ユニフォーム規程（基本項目）

【ゲームシャツ】前面

【ゲームシャツ】背面

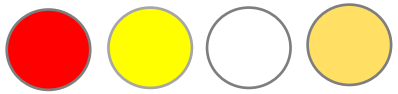
【パンツ】



【①メインカラー】
（ファーストカラー）
前面、背面でそれぞれ一番広い面積を占めている色
※2/3以上であること
※前面・背面それぞれで極端に配色の偏りがないこと

【②サブカラー】
（セカンドカラー）
複数色の場合、メインカラーでない色

【③サードカラー】
①②で使用していない色で
それぞれ同系色でない色



など

■必須項目
・チーム名
・選手番号

■任意項目
・マニュファクチャーロゴ
（JVA公認メーカーに限る）
・シャツネーム（個人名）
・都道府県名
・広告（要申請手続き）

改定

【ゲームシャツ】半袖・長袖・ノースリーブの混在は不可
2026年は移行期間とし、2027年4月完全実施
（但し、6人制種別のリベロについては、他の選手と異なっていてもよい）

2 ■チーム名

『チーム名または略称』は、中央にある選手番号から十分な間隔をあけて入れる。

MRS登録名		ABC電機stars
ユニフォーム　チーム名表記		
○	登録名称のまま	ABC電機stars
	略称	ABC
	略称	ABC stars
	略称	スターズ
×	登録名にない文字の追加	品川ABC
	登録名にない文字	品川

ゲームパンツにつける場合は裾部分のみ可

改定

ゲームパンツのチーム名位置について2026年は移行期間とし、2027年4月完全実施とします

サイド部分

背面・腰部

■都道府県名

・「都道府県名」は入れなくてもよい。
・「都道府県名」は「チーム名」より小さくする。
・「都道府県名」をつける位置は
①『袖部分』
　または
②『背部の襟元部分』のみとする。

3 ■選手番号

※字幅は2cm以上必要ですが、使う数字により始点・終点やカーブ・斜面部分等で、 2cmに満たない場合がありますが、番号を認識できる場合は可とします

■選手番号について(6人制・9人制共通)

	高校生以上		小・中学生	
	高さ	字幅	高さ	字幅
①シャツ胸部・中央	15cm以上	2cm以上	10cm以上	2cm以上
②シャツ背部・中央	20cm以上		15cm以上	

○
0123456789
0123456789
0123456789

×

中に線が入ることにより字幅2cmを満たしていても視認性が悪いため

○

①生地色と対照的であること
②チーム名、広告と近接しないこと
③キャプテンマークは選手番号と同様に生地色と対照的であること

×

縁取りを入れても文字の色が生地色と同系色で番号部分の視認性が悪いため不可です

○

生地色　ブルー系

選手番号
内側　白
縁取り　黄色

番号部分に縁取りを施しているが番号の色が生地色と対照的であるので可です。キャプテンマークに縁取りできない場合、マークは縁取りがなくても可

■ゲームパンツに
選手番号を入れる場合

	文字高さ	字幅
ゲームパンツ 前面(右または左)	4~6cm	1cm以上

4 ■シャツネーム（背部のみ）

ゲームシャツ**背部の上部中央**に、着用する選手の選手名または通称を表示してもよい。
（選手名の表示を認めていない種別を除く）
① 選手名を表示する場合、出場する選手全員が表示すること。
② 選手名のサイズは、高さ6～8cmとする。
③ 文字は、アルファベット横書きにより表記するものとする。
④ 表記は直線状または、肩の曲線に合わせたゆるやかな曲線状とする。

【シャツネームの位置】

○

×

選手個人名は、背部の上部中央のみつけることができます。

【文字の大きさ】

○

×

文字高さが規定外のため不可
（文字数が少ない名前でも他の選手と同等のフォントを使用）

5 ■リベロプレーヤーのユニフォーム①

リベロプレーヤーのユニフォームは、相手チーム、観客、レフェリーから見て明瞭に区別できるように、カラーやデザイン面に注意する必要があります。

【チームの他のプレーヤー】

【メインカラー】　黄色
【サブカラー】　青色

【メインカラー】　約70%
【サブカラー】　約30%

【リベロプレーヤー】

【メインカラー】　青色
【サブカラー】　黄色

左右や上下の2パターン切り替えのデザインで2系統の色しか使用していないため

※次ページもご覧ください

【メイン】　赤色
【サブ】　灰色

メインカラー、サブカラーともに使用していない色を採用

違うデザインを選びメインカラーを黄色と対照的な色を採用

【メイン】　黒色
【サブ】　黄色

【メイン】　赤色
【サブ】　黄色

未使用色をメインカラーとして使用し、デザインもシンプルで明瞭

使用済色をメインカラーにしているが、未使用色をサブカラーに使っているため

【メイン】　青色
【サブ】　赤色

6 ■リベロプレーヤーのユニフォーム②

すでに使用していたり、製作済のユニフォームについては、ゲームパンツのカラーを変えることにより、メインカラー比率を上げることで暫定的にご対応ください。
今後、新規にユニフォームを製作される際は、規定に沿った内容でご検討ください。

【リベロプレーヤー】

メインカラー　青色
サブカラー　黄色

【チームの他のプレーヤー】

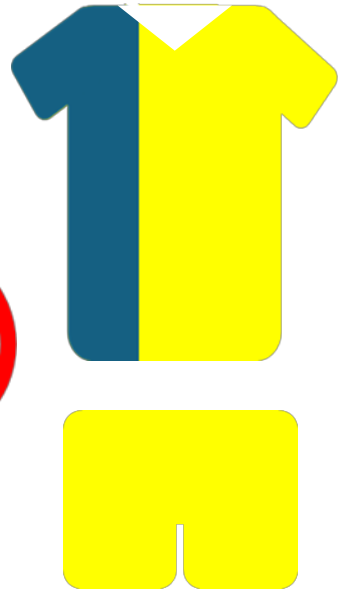
メインカラー　黄色
サブカラー　青色

このまま
ゲームシャツを
使用したい

【リベロプレーヤー】

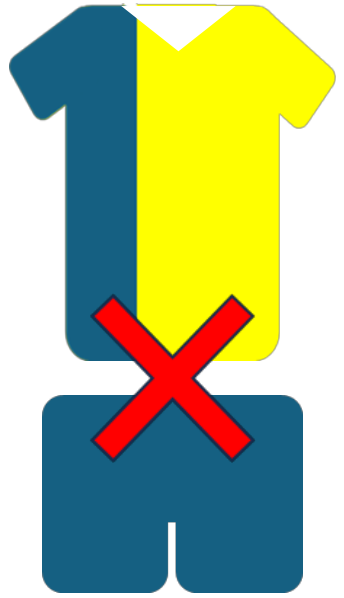
メインカラー　青色
の比率を上げる

【チームの他のプレーヤー】



メインカラー　黄色
の比率を上げる

【チームの他のプレーヤー】



メインカラー　黄色
の比率が下がるため

7 ■リベロプレーヤーのユニフォーム③

【リベロプレーヤー】

メインカラー青色
サブカラー　黄色

【チームの他のプレーヤー】

メインカラー　黄色
サブカラー　　青色

2系統の色で2種類※のユニフォームを作成する場合
（※メインユニフォームとサブユニフォーム）

①メインカラーの比率を約80%以上に引き上げる
②デザインをシンプルなものにする
③グラデーションなどを避ける

①②③全てを満たすことで試合で着用することが認められます。

【リベロプレーヤー】

【チームの他のプレーヤー】

8 ■アンダーウェア

【現状(2025年まで)】
アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。

■チームの皆さまへ■
JVAが主催する全国大会および全国規模の大会においては、プロトコール(コート入場)からゲーム終了(コート退場)まで、公認企業の製品のマニュファクチャーロゴ(シューズは企業を連想させるライン等)の露出を許可しております。公認企業以外のマニュファクチャーロゴの露出は禁止しておりますので、ご理解の程、お願いいたします。

【改定(2026年以降)】

改定

アンダーウェアを着用する場合、アンダーウェアの一部がユニフォームの袖や裾、首等からはみ出していても良い。

①チームメンバー全員が着用する必要はないが、着用する場合は色を統一しなくてならない。また、アンダーウェアの形状は統一されていなくてよい。
②アンダーウェアの色はユニフォームのメインカラーと同色が望ましいが、ユニフォームの視認性・判別性を下げない色でも認められる。

9 ■ユニフォーム広告

※詳細は、競技要項内「ユニフォーム広告に関する規程」による
※「ユニフォーム広告申請書」を所属都道府県協会経由で使用開始日の1か月前までにJVAに申請を完了する

■広告面積　合計1,000㎠以内　ゲームシャツ、ゲームパンツにつける広告面積合計
■広告個数　制限しない

※広告内での最大のものが、チーム名表記面積を超えないこと
※広告は、「チーム名」「選手番号」と近接しないように配慮すること
※6人制の場合、リベロプレーヤーのユニフォームが他の選手と同一広告内容でなくても、申請・承認されたものであれば着用してもよい。また、リベロのみ広告のない（または、ある）ユニフォームを着用してもよい

10

■チェックリスト

■ゲームシャツ

メーカー		1	最新年度のJVA　公認メーカーであるか 日本バレーボール協会ホームページで確認できます https://www.jva.or.jp/jva/equipment/	
カラー／デザイン		2	メインとなるカラーがおよそ2/3を占めているか	
		3	視認性は悪くないか グラデーション、ストライプ、ボーダー、ドット柄など	
表記内容	チーム名	4	前面・背面のいずれか1か所または2か所についているか （中体連は1か所のみ　2か所禁止）	
		5	正しい位置にデザインされているか	
		6	チーム略称を付ける場合、正式チーム名を想起できるものか	
	選手番号	7	規定サイズを満たしているか	
		8	ゲームシャツのメインカラーの対照的な色となっているか	
		9	チームキャプテンのマークは付いているか	
	選手個人名	10	規定サイズを満たしているか	
		11	正しい位置にデザインされているか	
	広告（表記する場合）	12	「ユニフォーム広告申請書」の手続きを済ませているか	

■ゲームシャツ（6人制）リベロ用

カラー／デザイン	13	リベロ以外のプレーヤーと識別しやすいデザインとなっているか	
	14	リベロ以外と「同デザインで2色の入れ替えのみ」になっていないか	
		・上記条件を満たさない場合　下記のいずれかをご検討ください	
		①メインカラーの構成比を80%～90%程度に増やす	
		②チームの他の選手と異なる色のゲームパンツを着用する	
	15	チームの他のプレーヤーのゲームシャツのメインカラー及びサブカラー以外の第3番目、4番目のカラーを使用しているか	

11 ■スタッフの服装

（1）　ベンチスタッフはジャケットを着用するか、スタッフで統一された服装でなければならない。

（2）　部長や監督がジャケットを着用し、その他のスタッフが統一された服装であれば許可される。

（3）　統一された服装であっても、タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。

【補足1】 襟の有無は問わない。（Tシャツ等でも可）

【補足2】 ウェア公認メーカー以外のロゴの露出は禁止

改定

（4）　ベンチスタッフの着用する服装には最大5×4㎝または20㎠のマニファクチャーロゴを付けることができる。

（5）　スポンサー広告については、プレーヤーと同様な扱いとする。

（申請手続きが必要となります。）

12 ■問い合わせ窓口 メール: uniformcheck@jva.or.jp

メール件名:

ユニフォーム問合せ(都道府県名)(カテゴリー)(氏名)(JVA-ID)

【例】 ユニフォーム問合せ(東京都)(クラブ)(田中和男)(JVA00######)

・メール本文には電話番号も明記してください。
・ユニフォームのデザイン、画像等ありましたら添付してお送りください。

お問い合わせは、
①自チームのユニフォームについてのご相談
②ユニフォーム製作に関わる業者様、メーカー様からのご相談
③協会、連盟ご担当者が所属のチームへの指導・助言をするための
ご相談

のみを受け付けます。

『他チームのユニフォームの使用可否』について、
個人またはチームが問い合わせすることはできません。
また、③であっても、大会当日や前日のご相談には応じられません。

PASS IT FORWARD

Thank you!

公益財団法人日本バレーボール協会　公認企業ロゴ一覧【2026年度】

2026年２月23日　現在

【ウェア】

アシックス	asics
デサント (DESCENTE/MOVESPORT)	DESCENTE / MOVESPORT
ミズノ	Mizuno
ファイテン	phiten
ドーム (アンダーアーマー)	UNDER ARMOUR
トンボ (ヴィクトリー)	VICTORY
フラスコ100cc (ミレグラ)	MILEGRA
ファースト フロンティア (ALST)	ALST
アクラム	Squadra
トレス	TRES / TRES
ボルトン	MUNTER
スポルディング ジャパン	SPALDING
ヘインズブランズ ジャパン (チャンピオン)	Champion
エスエスケイ (ヒュンメル)	hummel
イング (キュバル)	Quval
I AM Sport Japan (IAM)	IAM
ビーティー (オリエンタルウィッチーズ)	ORIENTAL WITCHES redesign volleyball
小西マーク (MARKESTRA)	MARKESTRA
feel. (Spazio)	Spazio Una palla cambia il mondo.
ウインスポーツ (ペナルティ)	PENALTY.
株式会社Riche (RIGAVIL)	RIGAVIL

【シューズ】

アシックス	asics
デサント (DESCENTE/MOVESPORT)	DESCENTE / MOVESPORT
ミズノ	Mizuno
ニューバランスジャパン	new balance

【サポーター】

アシックス	asics
デサント (DESCENTE/MOVESPORT)	DESCENTE / MOVESPORT
ミズノ	Mizuno
D&M	D&M
日本シグマックス (ザムスト)	ZAMST
アルペン	Alpen Group
ファイテン	phiten
ユナイテッドスポーツ ブランズジャパン (マクダビッド)	mcdavid

■プレーヤーの皆さまへ■

JVAが主催する全国大会および全国規模の大会においては、プロトコール(コート入場)からゲーム終了(コート退場)まで、公認企業の製品のマニュファクチャーロゴ(シューズは企業を連想させるライン等)の露出を許可しております。

公認企業以外のマニュファクチャーロゴの露出は禁止しておりますので、ご理解の程、お願いいたします。

2026年４月６日

都道府県連盟理事長各位

一般社団法人日本小学生バレーボール連盟
代　表　理　事　工藤　　憲
専　務　理　事　大内　賢司
競技推進本部長　菅野　　裕

一般社団法人日本小学生バレーボール連盟
２０２６年度　競技取り扱いについて

日頃より、一般社団法人日本小学生バレーボール連盟の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、２０２６年度の競技取り扱いについて、以下の通りお伝えいたします。

つきましては、各都道府県連盟におかれましては、役員及びチーム関係者への周知のほどよろしくお願いいたします。

１．選手の健康と安全のためのタイムアウトについて

2026年度より、小学生ルールよりテクニカルタイムアウト（TTO）が**削除**となり、競技としての取り扱いへ移行されました。

名称をセーフティータイムアウト（STO）とし、気候や季節、施設の環境等を考慮しながら、大会毎に大会実行委員会にて設定するものとします。

※セーフティータイムアウトは選手の健康と安全のために適用されるものであることを再確認し、選手の給水や健康観察を最優先させること。

・選手はベンチ横からウォームアップエリアの間の位置に３０秒間とどまること。
・セーフティータイムアウト中は、ウォームアップはできない。
・ベンチスタッフの声かけは、健康観察のためのものである。

○ｽﾐｾｲ Vitality ｶｯﾌﾟ JVA 第４６回全日本バレーボール小学生大会**全国大会においては、各セット１回のセーフティータイムアウトを適用します。**

デュースが続く場合の取り扱い

第１、第２セットでは、両チームが３１点に達したときに適用し、その後は１０点ずつ積み重ねた段階で適用する。３セット目は両チームが２１点に達したときに適用し、その後は両チームが７点ずつ積み重ねた段階で適用する。

○都道府県大会等において、会場に空調設備がなく、選手の安全が確保できないと大会実行委員が判断した場合には以下のように適用してもよい。

セーフティータイムアウトを２回適用する場合の取り扱い

第１、第２セットでは、リードしているチームが７点と１４点に達した時、第３セットはリードしているチームが８点に達した時、チェンジコート後に適用する。デュースが続く場合、１～２セットは両チームが２５点に達したときに適用し、その後は両チームが７点ずつ積み重ねた段階で適用する。また、３セット目は両チームが２１点に達したときに適用し、その後は両チームが７点ずつ積み重ねた段階で適用する。

２．ユニフォームについて

①ユニフォーム規程

JVA ユニフォーム規程２０２６一部改定について

※以下の改定内容については、小学生においても同様の取り扱いとする。

・ゲームシャツ

長袖、半袖、ノースリーブが混在~~してもよい~~→してはならない

・チームネーム　胸部→「前部」に変更　番号の下でも良いということ

・アンダーウェアは着用しても良い。(チームメンバー全員が着用する必要 はない。)

アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出していても良い。アンダーウェアの色はユニフォームのメインカラーと同色が望ましいが、サブカラー以外の色でも認められる。

・ベンチスタッフの服装

タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツ は許可されない。

襟の有無は問わない（T シャツも可）

②ウエア等公認制度について

２０２６年版が HP「競技関係情報・各種様式」に掲載されている。

③混合のユニフォームについて

「男女の違いが、相手チーム、観客、レフェリーから見て明瞭に区別できるように、カラーや デザイン面に注意する必要がある。」とします。

基本的に男女で違うユニフォームを着用することが多いですが、同じデザインになる場合には、「JVA ユニフォーム規程詳細」にあるリベロプレーヤのユニフォーム①～③を参照のこと。

※識別バンドやソックスの色での区別だけでは不可となります。

○ｽﾐｾｲ Vitality ｶｯﾌﾟ JVA 第４６回全日本バレーボール小学生大会**全国大会については**

上記の内容を含め、ユニフォーム規程・JVA ウエア等公認制度及び小学生連盟におけるユニフォーム取り扱いに則って大会運営をしますので、**都道府県大会から競技委員長によりユニフォーム確認をしてから、チームを全国大会に送り出してあげてください。**

ただし、昨年度からベンチ入り選手が１４名になり、**「１３・１４番については、ユニフォームが揃わない場合には T シャツにゼッケン等で番号を入れる、違うユニフォームにビブスを着て番号を変えるなどでベンチ入りを認める。」としていました。これについては今年度まで同様とします。**

同大会の都道府県予選大会においても、可能な限り全国大会同様の取り扱いに準ずるのが望ましいですが、「参加を認めない」「着替えを強要する」などの対応ではなく、「今後のために指導をしていく」という観点からの対応をお願いします。

なお、JVA 主催以外の大会においては、それぞれの大会の主催者にて取り扱いを決めていただくようになります。

３．ベンチへの持ち込み物について

ペットボトル→体育館の利用規定に準じて大会ごとに決めてください。

４．試合中の応援団グッズの使用及び応援マナーへの対応について（再掲）

平成１９年に、監督から選手への指示の声が聞こえなかったり、選手が集中できなかったりするという理由から、太鼓・ラッパなどの大音量を発生する「鳴り物」は複数コートで試合をしているときには使用しないとの通知がされ、現在も適用されています。メガホンやバルーンは鳴り物にはあてはまらず、使用については規制してはおりません。

応援によって選手を励まし、大会を盛り上げることは素晴らしいことであるが、反面応援が選手にとってマイナスとなるケースも見られるので、応援のマナーとして特に以下の点について指導していくこと。

・審判のホイッスルが聞こえなくなるようなプレー中の応援はしないこと。
・相手チーム自チームに限らず、選手が萎縮してしまうような大きい声・音はださないこと。